

国際通りに赤じゅうたん

第4日

沿道5.8万人 歓声

第6回沖縄国際映画祭(主催・同実行委員会)は4日目となる23日も多くの催しでにぎわった。那覇市の国際通りでは初のレッドカーペットが行われた。人気芸人や俳優、監督ら40組371人が初夏を思わせる青空から降り注ぐ太陽の光に映える150坪の赤いじゅうたんを歩いた。沿道には5万8000人が詰めかけ、お目当てのスターに手を振ったりサインを求めたりしていた。



⑤「サンブンノイチ」の品川ヒロシ監督と田中聖④「オー!ファーザー」主演の岡田将生にはひととき大きな声援が送られた⑥笑顔でサインに応じる「ジャッカス/クソジジイのアメリカ横断チン道中」脚本・主演のジョニー・ノックスヴィル



俳優の岡田将生が登場すると、歓声が一段と高まった。「かっこいい」「かわいい」という声を受け、ちよっとはにかむような姿に、女性ファンからさしに声援が飛んだ。岡田は特別招待作品「オー!ファーザー」に出演。共演者の忽那汐里、佐野史郎、河原雅彦、宮川大輔、村上淳や藤井道人監督と歩いた。岡田は「初めて歩いた。歓迎してくれてうれしい」と笑顔を見せ、映画を「奇想天外で大好きな作品」と

アピールした。忽那も「久しぶりの沖縄でうれしい」。佐野も「感激していますと語った。地元の子どもたちも参加した。4月に統合される那覇市立久茂地小学校と同前島小学校の卒業生約80人も晴れやかな表情だった。映画「うんじゅめ花道」で沖縄の伝統芸能・組踊を自指す少年を演じた神谷武之は「緊張した。撮影はきつかったけれど、出られてうれしい」と話した。那覇国際高校映画研究部は、映画「那覇 NA HA なーふあー!」の一員としてカーペットを踏みしめた。沖縄市を舞台にした「ロクな人生」を監督したゴリは「国際通りは彼女とデートしたり、不良に絡まれたりと思いの出のある場所。こんな形で歩けるとは、胸が熱くなる」。妊娠のため休業を控えている森三中の大島美幸は「頑張つて応援された。お笑いコンビ2700は「右ひじ左ひじ、交互に見て」と得意のネタを披露。くまだまさしも「発ギャグを繰り出した。ハリセンボン、野性爆弾、COWCOW デニス、しずるらも、思い思いにレッドカーペットを楽しんだ。



那覇市の翁長雄志市長は「奇跡の1マイル」と呼ばれた国際通りに新しいページが開いた。うっさいびーん(うれしいです)」と喜んだ。



シーサーだよ!

▼品川ヒロシ監督の「サンブンノイチ」は「ドロップ」「漫才ギャグ」に続く第3弾だ。いつぞや品川の手書きの脚本を見せられたことがあるが、文才ありの絵コンテ込みなので、まるでコミックスのようで感心した記憶がある。器用で絵心があり、心の底から映画を愛しているというのがわかるホンだった▼品川の強みは冒頭5分間のツカミがどれだけ大切か熟知しているところ。今回はいきなりスローモーション映像の中島美嘉(キヤバ嬢役)のモノロークから始まる。タイトルが出るまでの、このハンパないワクワク感。ともかく達者だ▼文化人・タレント監督というのは、「ハイ、どうぞ」とディレクターチェアを用意され、撮影監督、美術、衣装、小道具など専門家が団が現場をほとんど仕切っていくことも多い。ところが品川は色目と埃の立ち具合など逐一こまめに指定していくので撮影所のプロたちが驚くほどの。だから随所随所で「お、このシーン、シビれるな」というカットが多い。タランテーンではないが初心のハンクグリーを忘れないところが見事だ▼フジテレビ音楽班のディレクターによる「LOVE SESSION」は大穴だった。まるで「僕らの音楽」メイキング劇場版なのだ。若手アーティストが憧れの先輩とセッションできるか、ドキュメントで追っていく。ナレーターは元SPEEDの島袋寛子、Crystal Kay、榎原敬之、RIP SLYMEら実力派が画面いっぱいには跳躍する。音楽好きならラスト、号泣するだろう。(麻生香太郎)



座間味、沖縄部門GPP

JIMOTU CMコンペ 豊かな海高評価

JIMOTU CMコンペ。地元の人を中心として「地元」の食文化の魅力を伝えるCMが、電通沖縄の緒方正三郎会長らによ

って審査された。沖縄部門のグランプリは座間味村、特別賞は那覇市に輝いた。全国部門のグランプリは香川県、特別賞は群馬県となった。クリエイティブ部門は中部プロダクションが、CMの企画・制作に決まった。

多種多様な沖縄の魅力や、地元愛が詰まったCMが映し出され、ガレッジセールの司会で盛り上がった。

結婚式の余興映像コンテスト「第4回目にいちび映画祭」も数多くの応募が集まり、その中から審査員によって厳選された10作品が23日、コンベンションセンター・シアター2で上映され

た。ハイレベルな映像作品の数々に、観客の中には思わず涙ぐむ人もいた。本選は、5月3日(土)に沖縄残波岬ロイヤルホテルにて開催される。

村上シヨージ 久々に登場 デイリーよしもと 沖縄国際映画祭中、現地からよしもと芸人の動画やニュースをお届けする「デイリーよしもと」。

村上月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん

村上月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん

村上月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん

村上月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん 月亭方正ちゃん



豊かな海の幸を、コミカルに描いてグランプリを受賞した座間味村

座間味村は、海や自然の美しさが評価された。那覇市は歴史をたどる構成が好評だった。沖縄部門ではほかに名護市、北中城村、糸満市、大宜味村が最終審査に進出した。



「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「ジャッカス」主演ノックスヴィル 過激な演出「好き」



体を張った過激な演出で人気を博すアメリカのドッキリ番組「ジャッカス」から生まれた映画「ジャッカス」

クソジジイのアメリカ横断チン道中。43歳の人気コメディアン、ジョニー・ノックスヴィルが怪演する86歳の

スケベじいさんが、8歳の生意気な孫ビリーと一緒にアメリカ横断の珍道中を繰り広げる。全米ナンバー1の大ヒットを記録し、アカデミー賞(メーキャップ&ヘアスタイリング部門)にまでノミネートされた。

ノックスヴィルは「もともと『ジャッカス』には女性客がほとんど来ないんだけど、今回はおじいさんと孫の物語ということで

女性客がたくさん来た」と自負する。とはいえ体を張った過激で下品なジョークも健在。自身も肘の骨折や手の腱断裂といったけがを負うなど、満身創痍の状態でも撮影に挑んだ。

そのままでしてなせ体を張り続けるのか、との問いにノックスヴィルは「とにかく自分が好きでやっていることだから、楽しいんだ」と笑ってみせた。

主演の岡田将生は「本当に由紀夫を愛している4人のお父さんたちと一緒に、毎日タイトながらも刺激的で充実した撮影の時間を過ごさせていただきました。僕にとつて本当

に大切な作品です。主人公を追いかけまわすヒロインを好演した忽那汐里は「本当に楽しそうな家族ですよを感じました。」

佐野史郎、村上淳、河原雅彦、宮川大輔と、父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

世界の記者から

個性派名優 爆笑トーク

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中

「オー！ファーマー」の上映と、藤井道人監督とキャストによる舞台あいさつが行われた。それぞれ実の父親を名乗る4人の中



AEON MALL 沖縄ライカム

ここからこそ沖縄体験で迎える本格的リゾートモール

イオンモール沖縄ライカム

いよいよ来春誕生!!

沖縄独特の文化や豊かな自然を感じることができ、沖縄に住む人、国内外から訪れる観光客が、同じ空間で同じ「トキ」を感じさせる場所(イオンモール沖縄ライカム)。

日々の暮らしがもっと便利にもっと豊かになるような体験と、ワクワクするようなショッピングをご提供するとともに、海外からもあこがれの「メイドインジャパン」の文化を発信、日本発 沖縄発の良のエンターテインメントも堪能いただけます。

東南アジアを代表する楽しさとあふれたリゾートモールが、いよいよ来春誕生します。

■計画概要
 名称: イオンモール沖縄ライカム
 所在地: 沖縄県中郡北中城村アズメ地区画整理事業地内
 敷地面積: 約175,000㎡
 延床面積: 約100,000㎡
 駐車台数: 約4,000台
 オープン予定: 2015年春

■アクセス
 [那覇空港から]
 ・沖縄自動車道利用の場合(約23km):
 那覇空港→那覇空港自動車道→沖縄自動車道→北中城ICから約3km・中城ICから約2km
 ・一般道利用の場合:
 那覇空港→国道58号線→県道130号線→国道330号線→ライカム交差点

自然と一体となったリゾートモール AEON MALL 沖縄ライカム